

第1回 三次市旧三江線鉄道資産検討委員会 協議まとめ

日 時：平成 30 年 5 月 28 日（月）15 時 00 分開会

場 所：三次市役所本館 6 階 601 会議室

1 開 会

2 挨 拶

三次市長 増田 和俊

3 検討委員会について 資料 1

(1) 設置目的・検討事項

資料 1 - 1 ~ 3 により，特命担当課長から説明を行った。

(2) 委員紹介

「三次市旧三江線鉄道資産検討委員会 委員名簿」のとおり。

(3) 委員長・副委員長の選任

事務局の推薦（全員異議なし）により，委員長に細川喜一郎委員が，副委員長に，政森 進委員，岸田 立委員が選任された。

4 協 議 資料 2

(1) 鉄道資産の概要について

資料 2 - 1 ~ 1 2 について，事務局（政策部特命担当）から説明を行った。

(2) 意見交換

〈検討会議及に係る意見〉

- 国管理河川に架かっている橋梁について，利活用の是非を検討し判断するための資料提供をお願いしたい。
- 他市町の状況を把握し，連携をとっていくことも必要である。
- 他市町での活用事例を示してほしい。経費と地域活性化への「夢」（ビジョン）との両面からの議論が必要である。

《利活用の是非に係る意見》

- 利活用にあたっては、鉄道や踏切が建設される際に、地元住民が協力してきたこれまでの経緯をふまえたうえで、さらに膨大な工事費をかけるのかなど、総合的に検討する必要があるのではないか。
- 道路の拡張等も視野に入れて検討することも必要ではないか。
- 三次市の発展につながるような活用ができないか、関係者で話をし、いくつかアイデアが出た。例えば、三次駅から旧尾関山駅までを、JR芸備線の一部に組み込んで、引き続き運行してはどうかというアイデアが出た。
- 旧尾関山駅～旧粟屋駅間、旧香淀駅～旧作木口間について、沿線のロケーションを活かして、鉄道資産の「貸与」による有効活用できるのではないかというアイデアが出た。
- 旧口羽駅、旧伊賀和志駅、旧宇都井駅間の橋梁も含めて、市への経済効果が期待できるものについては、利活用を検討していく必要がある。
- 廃線後の鉄道敷き跡地の管理がどのようになるのか心配である。
- 三次のシンボルである尾関山公園の中に通っているトンネルは、原形復旧されるのか。また、利活用または修復についてのJR西日本との交渉の可能性はあるのか。
- 利活用して賑わいの創出につなげたい気持ちと、コスト面を考えると将来に負担を残せないという両面の整理ができていない。しっかり議論していきたい。
- 撤去費相当額の支援金について、構造物を撤去する時点で必要な金額が残せるのか。また、支援金として示された金額で本当に撤去できるのか。一方で、経済効果があって運営が賄えるような大きな活動は、市にとってプラスとなる。

《資料に関する質問》

- 旧伊賀和志駅の支援金の内訳と算出根拠は。三江線全体の経費が算出されているのでは。見積りの何割程度で示されているのか。

<回答>

- ・ 構造物ごとの内訳はJR西日本から示されていない。
 - ・ 建物の撤去費として70万円、除草費として660万円、固定資産税相当として1000万円、その他の構造物等の撤去費相当として5800万円とお示しいただいている。
 - ・ JR西日本が示す基本的な撤去費等の考え方としては、JRがすでに積算された構造物や建物撤去費の70%（法人税分30%を控除したもの。）が支援金として市に支払われる。
- 架道橋の維持管理（点検・検査）はどうなるのか。

<回答>

- ・ 河川に架かる橋梁も同様だが、道路についても、鉄道としての用途が廃止され

ば、撤去を要請することになるのが通常の手続きである。

○市へ入る固定資産税はどうなっているか。減免措置は解除されているのでは。

<回答>

・内容については、確認を行っていく。

○譲渡の考え方について、「JRが資産を一体として維持管理する場合と同程度の効率性が有り、河川及び道路等で区切られる一定に範囲…」とあるが、河川や道路とはどれくらいの規模を指すのか。市道が含まれるか。

<回答>

・ある程度合理的に区分し管理ができる範囲ということで判断されると考えている。

JR西日本とは具体的な協議まで進んでおらず、国県市道の形式的な区切りではなく、現地の状況に応じて協議することになると認識している。

○市境（県境）に架かる橋梁について、利活用したい場合の取扱いはどうなるのか。

<回答>

・事業主体が橋梁全体の占有許可を申請することになるが、国交省からは地方自治体が申請者でなければならないことの説明を受けている。

○旧香淀駅の建物撤去費用27万5000円について、この額で撤去できるのか。

<回答>

・駅舎は市所有であり、建物撤去費として額が記載されているが、これは通信設備の撤去に係るものである。

(3) 次回委員会開催日について

資料1-1により、事務局から説明。

5 その他

細川委員長が事務局に対し、議事録を整理して委員全員に送付することを確認した。

6 閉 会